2 科目別研修実施結果

基礎研修

研修番号 1

研修名	新規採用職員研修	
目的	自治体職員としての役割・倫理・仕事の取り組み方・職場の人	間関係・マナー・接遇を習得する。
対象者	新規採用後1年以内の職員	
	①令和5年4月 3日(木)~ 4日(金)	関市文化会館
	②令和5年4月19日(水)~ 20日(木)	土岐市文化プラザ
	③令和5年4月24日(月)~ 25日(火)	可児市福祉センター
期日等	④令和5年4月27日(木)~ 28日(金)	
	⑤令和5年5月 日(月)~ 2日(火)	
	⑥令和5年5月 8日(月)~ 9日(火)	
	⑦令和5年5月 日(木)~ 2日(金)	高山市民文化会館
	研修の概要	講師
I 新規採用	用職員に期待される役割	
2 公務員係		
3 接遇の基	基本	
電話点	芯対 ~正確で好印象を与える電話の受け方・かけ方~	一般社団法人日本経営協会
窓口・	・来客応対 ~受付からお見送りまで~	林 計子・伊藤 明子
4 仕事の耳	収り組み方	
5 良好な耶	哉場の人間関係の築き方	
6 まとめ		

研修番号 1-2

研修番号 I−Z			
石	研修名	新規採用職員フォローアップ研修	
E	目 的	実務を経験したうえで、本研修で学んだ能力を再確認し、更なる能力の向	上を図る。
文	付象者	新規採用職員研修受講済みの職員	
ļ	期日等	①令和5年 0月 6日 (月) ②令和5年 0月 7日 (火) ③令和5年 0月 8日 (水) ④令和5年 0月20日 (金) ⑤令和5年 0月25日 (水) ⑥令和5年 0月26日 (木) ⑦令和5年 0月27日 (金)	可児市福祉センター 美濃加茂市生涯学習センター 多治見市産業文化センター 高山市民文化会館
		研修の概要	講師
1 ;	これからの若手贈	員に期待されること	
2 3	強みを伸ばして、	弱みを改善・克服する	
3 ‡	執務の基本姿勢の	振り返り	
4	コミュニケーショ	ンの基本の再確認	一般社団法人日本経営協会
5 .	より良い職場の人	、間関係を築く	一般性団法人日本経営協会 林 計子・伊藤 明子
6 1	住民応対の再確認		17 6 J 17 18 7 J
7 \$	効果的な仕事の進	もめ方	
8 4	各自決意宣言		
9 3	まとめ		

研修名	3~5年目職員研修	
目的	組織でのコミュニケーション能力を身につけるとともに、事務処理能力の)向上を図る。
対象者	採用後3~5年目程度の職員	
期日等	①令和5年10月 5日(木)~ 6日(金) ②令和5年10月1日(水)~ 12日(木) ③令和5年10月30日(月)~ 31日(火) ④令和5年11月 7日(火)~ 8日(水) ⑤令和5年11月21日(火)~ 22日(水) ⑥令和5年11月28日(火)~ 29日(水) ⑦令和5年12月12日(火)~ 13日(水)	高山市民文化会館 可児市福祉センター 瑞浪市総合文化センター
	研修の概要	講師
2 コミュニケケーション コミュニケケーション 14手のティン 14手のディン 2 15 2 2 2 2 3 4 2 2 2 2 3 4 2 2 2 2 3 4 2 2 2 2	解してコミュニケーションをとる 伝える(心情を理解した伝え方) 前に、まずCSを考える 4つの基本手順 タイルを知る ントの原則 前に ~QCDRを明確にする~ にする 底的に準備する ポイント の現状 とストレス反応 処(セルフケア)を考える	株式会社インソース 中根 きみ絵・川畠 睦美

番号 3		
研修名	中堅職員研修	
目的	中堅職員としての役割を理解し、課題発見解決能力を習得する。また、 O 成能力の向上を図る。係長級職員へのステップアップを目指すうえで必要	
対象者	採用後7~ 0年目程度の職員	
	①令和5年 9月 5日(火)~ 6日(水) ②令和5年 9月 7日(木)~ 8日(金)	高山市民文化会館
期日等	③令和5年 9月19日(火)~ 20日(水) ④令和5年 9月21日(木)~ 22日(金) ⑤令和5年 9月25日(月)~ 26日(火)	美濃加茂市生涯学習センター
	③マ和5年 9月25日(月)~ 20日(火) ⑥令和5年 9月27日(水)~ 28日(木) ⑦令和5年10月16日(月)~ 17日(火) 受講希望者減のため中	多治見市産業文化センター 止
	研修の概要	講師
3 トレーナー(教4 トレーナー(教5 トレーナー(教6 トレーナー(教7 前日の振り返り	られる役割 職・上司補佐)としての役割 ~上司と現場をつなぐ「ホウ・レン・ソウ」~ 育・指導者)としての役割 ~〇JTを活用した後輩指導~ 育・指導者)としての役割 ~育成計画の作成~ 育・指導者)としての役割 ~〇JTの進め方~ 育・指導者)としての役割 ~ケーススタディ~ 進者)としての役割 ~言いにくいことを伝えるアサーティブコミュニケーション~	株式会社インソース 植山 哲文・中根 きみ絵

研修番号 4

修番号 4		
研修名	係長級職員研修	
目的	地方分権時代に即した係長の役割を理解し、組織に必要なマネジメン	ト能力・人材育成能力の向上を図る。
対象者	新任の係長級職員	
期日等	①令和5年5月 5日(月)~ 6日(火) ②令和5年5月 7日(水)~ 8日(木) ③令和5年5月3 日(水)~ 6月 日(木) ④令和5年6月26日(月)~ 27日(火) ⑤令和5年6月28日(水)~ 29日(木)	美濃加茂市生涯学習センター 高山市民文化会館 土岐市文化プラザ
	研修の概要	講師
2 組織を自分 3 組織に 4 上司の署と 5 他部をマンコンシー 7 アンコンシー 8 アンコンシー	ぱめられる役割とは ■として捉える当事者意識〜オーナーシップ〜 ※与え、周りを動かす〜リーダーシップ〜 パメンバーのサポート〜フォロワーシップ〜 週整、合意形成〜コ・オペレーションシップ〜 世場とは マス・バイアスとは マス・バイアスに対処する まの高いチームづくり〜アンコンシャス・バイアスに振り回されない〜	株式会社インソース 植山 哲文・池山 恭弘

研修名	課長補佐級職員研修	
目的	職場の業務遂行能力を向上させ、組織の使命を現場レベルで達成できる!	職務執行体制の確立を図る。
対象者	新任の課長補佐級職員	
期日等	①令和5年5月29日(月)~ 30日(火) ②令和5年6月19日(月)~ 20日(火) ③令和5年7月13日(木)~ 14日(金)	可児市福祉センター
	④令和5年7月27日(木)~ 28日(金) ⑤令和5年8月 7日(月)~ 8日(火)	高山市民文化会館 美濃加茂市生涯学習センター
S-2-5-11/1/ 15-11	研修の概要	講師
I 課長補佐の役割 2 チームマネジメン 3 業務管理行動 4 部下管理行動 5 今後の目標設定 6 まとめ	, F	株式会社日本マネジメント協会 石川 将平・福島 清誠

研修番号 6	In E to the E on the	
研修名	課長級職員研修	
目的	時代の変化をリードする課長の役割、行政経営戦略を学び経営能力	の育成を図る。
対象者	新任の課長級職員	
	①令和5年6月22日(木)~ 23日(金)	
	②令和5年7月 6日(木)~ 7日(金)	
	③令和5年7月 2日(水)~ 3日(木)	土岐市文化プラザ
期日等	④令和5年7月24日(月)~ 25日(火)	
	⑤令和5年8月 3日(木)~ 4日(金)	高山市民文化会館
	⑥令和5年8月29日(火)~ 30日(水)	可児市福祉センター
	⑦令和5年9月28日(木)~ 29日(金)	
	研修の概要	講師
行政経営者と	しての心得	
2 マネジメント	の実践	
3 目標による管	理	
4 目標達成への	理解	
5 マネジメント	基盤としてのリーダーシップ	# *
6 リーダーシッ	プとしてのコミュニケーション	株式会社話し方教育センター 千名 貴志
7 リーダーに求	められる説得スキル	1 4 貝心
8 業務マネジメ	ントの実際	
9 リスク・マネ	ジメント	
10 メンタルヘル	ス・マネジメント	
11 さらに組織力	を高めるために	

研修番号 7

研修番号 7		
研修名	再任用職員研修	
目的	現役職員と協働し、職場での能力を発揮していくためにどのような点に留 もって働くための心構え、行動のあり方について考える。	意し、またイキイキとやりがいを
対象者	再任用職員	
期日等	①令和5年4月24日(月) 受講希望者減のため中止 ②令和5年4月25日(火) ③令和5年4月26日(水) ④令和5年4月27日(木)	
	研修の概要	講師
Ⅰ 再任用職員のイン	イージを共有する	
2 再任用職員として 3 再任用職員として 4 研修まとめ		株式会社アイシーエル 小川 和広

研修番号 8		
研修名	接遇基礎研修 〜接遇スキルをレベルアップし、住民満足度に	つなげよう~
目的	自治体サービスの資質向上を目指し、住民が満足するCS(住民満足度)へ 技術と対人関係能力の向上を図る。	展開するためのコミュニケーション
対象者	会計年度任用職員/外郭団体一般職員/指定管理者一般職員/希望する市	町村職員
期日等	①令和5年5月 0日(水) ②令和5年5月 1日(木) ③令和5年5月 6日(火) ④令和5年5月 7日(水) 受講希望者減のため中止	
	研修の概要	講師
l オリエンテーショ	ョン(研修の狙いと進め方・マイゴールの設定)	
2 自治体サービスの	D特徴	
3 接遇コミュニケー	-ションの基本	
4 接遇コミュニケー 〜窓口対応〜 〜電話対応〜 〜苦情対応〜		株式会社日本マネジメント協会 石橋 敦子
5 まとめと質疑応答	答 〜職場の接遇が住民接遇のベース〜	

専門研修

1 基礎能力

研修番号 9

研修名	民法基礎(財産法)講座【オンライン】 ~民法をより身近に	~	
目的	民法(財産法)の基礎知識を習得し、公務員として必要な基礎的能力を育	民法(財産法)の基礎知識を習得し、公務員として必要な基礎的能力を育成する。	
対象者	希望する職員		
期日等	令和5年8月31日(木)~9月1日(金)		
	研修の概要 講 師		
民法の前提知識			
2 契約法ならびに物	勿権法に関する講義	愛知大学法科大学院	
3 債権法ならびに担保物権法に関する講義 久須本 かおり		久須本 かおり	
4 不法行為法に関す	ける講義		

TT ## # D 10

研修番号 10		
研修名	民法基礎(家族法)講座【オンライン】 ~民法をより身近に	~
目的	民法(家族法)の基礎知識を習得し、公務員として必要な基礎的能力を育	成する。
対象者	希望する職員	
期日等	令和5年9月 4日(木)~ 5日(金)	
	研修の概要	講師
民法(家族法)	入門	
2 親族法総論		
3 夫婦		
4 親子		# + \\ P\ L \\
5 親権		西南学院大学 中野 万葉子
6 成年後見制度		中封 万采寸
7 相続法総論		
8 法定相続		
9 遺言相続		
10 遺留分		

研修番号 11

研修番号 11		
研修名	地方自治制度・地方公務員制度講座【オンライン】 ~	自治体職員が知っておきたい制度~
目的	地方公共団体の役割や地方公務員の使命について法律の条文に即 地方公務員制度の理解を深め、実務能力の向上を図る。	して再確認する。また、広く地方自治制度・
対象者	希望する職員	
期日等	①令和5年 9月25日(月)~26日(火) ②令和5年10月 4日(水)~ 5日(木) ③令和5年10月11日(水)~12日(木)	
	研修の概要	講師
l 地方自治	台制度(県と市町村、住民と職員、議決機関)	
2 地方自治	台制度(執行機関と職員、条例と規則、予算と決算)	
3 地方自治	台制度(国と地方の役割、国の関与、地方相互)	元滋賀県職員・公務研修会
4 地方公科	务員制度(職員の採用から定年、給与と勤務条件)	漣 藤寿
5 地方公科	务員制度(身分保障と分限処分、職員の服務)	
6 地方公科	8員制度(法令順守と懲戒処分、職員の利益保護、公表制度)	

研修番号 12			
	研修名	行政法講座【オンライン】	
	目的	行政活動の法的な意味を理解するとともに、日常業務を法的な視点で捉え、対応できる実務能力の向上を図る。	
	対象者	希望する職員	
	期日等	令和5年8月22日(火)~23日(水)	
		研修の概要	講師
- 1	行政法学の基本	的な考え方	
2	行政活動の全体	象とそこで行われるいろいろな行為の形式	
3	行政が従うべき	去とルール	
4	行政手続		
5	行政による不適	去状態への対応	名城大学
6	行政救済の基本	的なしくみ	北見 宏介
7	行政事件訴訟		
8	審査請求		
9	国家賠償		
10	行政救済に関わ	る注意点	

個人情報保護と情報公開制度を理解し、課題と最近の動向について事例を基に学び、専門知識の習得と求められる役割と対応を習得する。	
希望する職員	
協会	
励云	

研修番号 14

付修番号 14			
	研修名	公文書作成講座【オンライン】 〜知っておきたい公文書作成	の基礎知識~
	目的	行政職員としての必要な文書作成能力 (通知書、回答書、許可書、交付決 識) の向上を図る。	定書、契約書等の作成に必要な知
	対象者	希望する職員	
	期日等	①令和5年9月 6日 (水) ②令和5年9月 8日 (金) ③令和5年9月 I 日 (月)	
		研修の概要	講師
	公文書とは		
2	公用文のルール		在 24.44.44.4 .4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4.
3	起案とは		第一法規株式会社 澤 俊晴
4	施行のあと		/羊 久
5	各種文書		

研修番号 15

団修番号 Ⅰ 3		
研修名	プレゼンテーション能力向上講座 ~相手に伝えるスキルをみ	がく~
目的	プレゼンテーション能力を向上させることによって、効果的な説明を行う 告などに活用できるわかりやすい話し方を習得する。	能力を身につける。また、説明や報
対象者	説明能力の向上を目指す職員	
期日等	①令和5年6月 5日(月)~ 6日(火) ②令和5年6月 2日(月)~ 3日(火) ③令和5年6月 5日(木)~ 6日(金)	
	研修の概要	講師
l プレゼンテーショ	ンとは何か?	
2 プレゼンテーショ	ンの構成はこうする!	株式会社ビジネススクールMBA
3 話し方と表現のテ	ークニック	吉筋 知之
4 効果的なプレゼン	·テーションのために!	

研修番号 16

研修名	ワンペーパーで伝わる資料作成講座 ~論理的な文章で相手に	分かりやすく伝える~
目的	用紙 枚で伝わる資料を作成するための観点・スキル(文章表現、図解表の向上を図る。	現)を習得し、情報発信力や説明力
対象者	希望する職員	
期日等	①令和5年 2月 7日 (木)②令和6年 月 5日 (月)	
	研修の概要	講師
Ⅰ わかりやすい資料	斗(ワンペーパー)を作ろう	
2 わかりやすい表現	見方法① 要約と文章表現	# * ^ 1 / \ \
3 わかりやすい表現	見方法② 図解	株式会社インソース 菅原 敦子
4 レイアウト・デナ	デインを考える	自冰 教士
5 総合演習		

研修名	説明力向上研修 ~予測可能な話の展開へ~	
目的	話し方を中心に、効率的に住民への説明、説得が行えるようスキルの向上	.を図る。
対象者	希望する職員	
期日等	令和5年11月28日(火)	
研修の概要 講師		
I 説明力の必要性と	∄:意識・心構え	
2 論理的な話の組み	☆立て方	
3 分かりやすい図解	军表現	サキ人ショナーランジノンフカ人
4 話し方と立ち居振	える舞い	株式会社日本マネジメント協会 長谷川 説人
5 説明資料の作成		区台州 机八
6 グループ別説明実	践	
7 総まとめ ~今後	その説明力のために~	

2 自己管理能力

研修番号 18

別形田勺 10		
研修名	メンタルタフネス講座 ~ストレスに負けない自分になる~	
目的	心の病にかからないための行動や考え方、ストレスをかけないコミュニケーション、動機づけを学ぶ。自己分析・自己管理を中心に、ストレスに対する理解を深めストレスの対処法を習得する。	
対象者	希望する職員	
期日等	①令和5年 月 5日(水) ②令和5年 月 7日(金)	セラトピア土岐
	研修の概要	講師
ストレスに負け	ない(一流アスリートに学ぶ)	
2 実習「バスは待	ってくれない」(本当のCS)	一般社団法人日本経営協会
3 カウンセリング	マインドでコミュニケーション	麓 聡一郎
4 実習「嵐の後の	物語」(目から鱗の対人交流)	

研修番号 19

研修番号 19				
	研修名	レジリエンス研修 ~自分の感情をコントロールする~		
目 的 ストレスの要因や自身の感情の受け止め方を知り、その操作や感情のコントロール方法、柔軟に受け え方を学ぶことで、自身での対処方法や自ら復元する方法を習得する。		トロール方法、柔軟に受け止める考		
	対象者	希望する職員		
	期日等	令和5年10月2日(月)~3日(火)		
		研修の概要	講師	
1	メンタルヘルス	の現状		
2	ストレスの要因	とストレス反応		
3	レジリエンスと	t d		
4	4 逆境をチャンスと捉える ~感情のコントロール~			
5	5 自分を知り、認める ~ 自尊感情~ 株式会社インソース		共士会社インバーフ	
6	6 自らの成長を感じる ~自己効力感~			
7				
8	自分を支えてく	れる人を増やす ~良い人間関係~		
9	感情のコントロ	ール ~「怒り」についての基礎知識~		
10	ストレスへの対	処(セルフケア)を考える		
- 11	ストレスを一人	で抱え込まない		

研修番号 20

研修番号 ZU			
研修名	女性職員のためのステップアップ講座 ~キャリアデザインとワ	リークライフバランスを考える~	
目的	ワークライフバランスを理解し、女性が本来持っている資質を活かして、 につけるとともに、リーダーとしての自発的・積極的な意識の啓発及びス る意欲促進を図る。		
対象者	30~40代の女性職員		
期日等	令和5年12月5日(火)		
研修の概要講師			
Ⅰ 自分の置かれてい	、る環境を知る		
2 自分のマインドも	2ットを知ること	法政大学経営大学院	
3 リーダーシップσ)とりかた、振舞い方を考える	高田 朝子	
4 まとめの講義			

研修番号 21

研修番号 ZI		
研修名	仕事の効率アップ研修 ~早く、正確に、イキイキと働く~	
目的	業務が増加傾向にある中、働き方を見直し、時間的な余裕を作ることで、 上を図る。	事務処理能力や理論的思考能力の向
対象者	希望する職員	
期日等	①令和5年8月 8日(火) ②令和5年8月23日(水) ③令和5年9月 6日(水)	
	研修の概要	講師
Ⅰ イントロダクショ	コン	
2 生産性と理論的思	3考力の向上	株式会社アイシーエル
3 職場風土改革		中村 一也
4 研修まとめ		

研修名	アサーティブコミュニケーション講座 ~自分も相手も大切に	できる会話術~		
目的	相手の状況・気持ちを尊重しながら、自分の主張を正直に伝えるコミュニケーション能力を養い業務の円滑化を図る。			
対象者	希望する職員			
期日等	令和5年10月4日(水)			
	研修の概要講師			
Ⅰ アサーションの基	アサーションの基本を理解する			
2 相手に伝わる意見	見や気持ちの伝え方			
3 アサーションの自	自己表現力を高める	株式会社日本マネジメント協会		
4 アサーション実習		大部 美知子		
5 承認カトレーニン	ング			
6 まとめ		!		

·修番号 23 研修名	事務ミス防止研修 ~科学の知見を活かした、すぐに取り入れ	られるミス防止策~
目 的	なぜミスが起こるのか考え、ミスを防止し、精度の高い仕事を行うための	手法や心構えを習得する。
対象者	希望する職員	
期日等	①令和5年7月 8日(火)②令和5年8月 9日(水)③令和5年8月22日(火)④令和5年 0月 9日(木)受講希望者増のため追加開催	
	研修の概要	講師
2 ミスに対する記 3 ミスチェックσ 4 ミスを減らし交	/ョンとイントロダクション 呉解を解き、正しいミス対策とは何かを理解する)精度を上げる科学的手法 か率を上げる職場環境の実現 Eとその対策法の実現	株式会社アイシーエル 中村 一也

3 地方分権時代に対応する能力

研修番号 24

研修名	条例の見方・つくり方基礎講座【オンライン】 ~分権時代に高まる法令の理解と一部	3改正~
目的	条例・規則の制定や改廃等、法制執務の基礎的な知識及び技法を習得することにより、その職務を できる能力を養成する。	勺確に遂行
対象者	法制執務を担当する職員/法令審査委員/条例規則の改正等に携わる職員	
期日等	①令和5年5月30日(火)~31日(水) ②令和5年6月 5日(月)~ 6日(火) ③令和5年7月 6日(木)~ 7日(金)	
	研修の概要講師	
l 法制執	務について	
2 法の付	組み	21
3 条例・	規則概論 第一法規株式会 津村 正統	江
4 条例・	規則の立案方式	
5 条例σ	一部改正(演習)	

研修番号 25

研修番号 25		
研修名	条例の見方・つくり方実務講座 ~地方分権時代が求める法政策	きの理解と実践的な一部改正~
目的	変わりつつある自治体法務の動向及び条文構造の専門知識を習得し、条例	・規則の立案能力向上を目指す。
対象者	「条例の見方・つくり方基礎講座」を受講した職員及び同程度の知識を有 目指す職員	「し、実務上より高度な知識の習得を
期日等	①令和5年8月29日(火)~30日(水) ②令和5年9月28日(木)~29日(金)	
	研修の概要	講師
法政策の概要(法政策の形成、2 法政策の要件)	第一法規株式会社
2 条文化のルール	(条文化のルール、2 条例の構造と構成、3 一部改正の主な原則)	津村 正統
3 演習(難度の高い	ハー部改正条例の作成(2問))	7十13 正水6

研修番号 26

研	F修名	法制執務基礎講座 ~法制執務の基礎を学ぶeラーニングコース	\~
目	目 的 条例・規則の制定や改廃等、法制執務の基礎的な知識及び技法を習得する。		0
対	象者	法制執務を担当する職員/法令審査委員/条例規則の改正等に携わる職員	
期	日等	令和5年6月1日(木)~7月31日(月)	
		研修の概要	
条	(例・規則と法制	執務	
2 法	と法体系		
3 法	政策の形成と条	文化	笠_注组姓式会社
4 条	第一法規株式会社 4 条例・規則の制定・施行		第一
5 条	ミ例・規則の構造	と分類	
6 本	則の構成と規定	での種類	
7 附	打則の構成と規定	での種類	

研修名	研修名 基本法務コース 〜自治体職員として必要な法律基礎知識の自主学習コース〜	
目 的	自治体職員として必要な法律一般の知識を習得する。	
対象者	希望する職員	
期日等	令和5年 6月 2日(月) (事前ガイダンス)	
WIT 4	令和5年11月 9日(木) (検定試験)	
研修の概要	岐阜県職員研修所と共催	
検定試験(I20分:マークシート式70間) 第一法規株式会社		第一法規株式会社
出題範囲:法律一般	(憲法、行政法、地方自治法、民法、刑法等)	

研	F修名	政策形成講座 ~やる気のある職員の政策形成能力アップを目打	指す~
E	的	政策形成の概念的・理論的な理解とそこから導かれる具体的な手法など政策	策形成のプロセスを習得する。
対	才象者	政策形成能力の向上を目指す意欲的な職員	
期	日等	②令和5年11月30日(木)~ 12月1日(金)	土岐市文化プラザ
		③令和5年 2月 4日 (月) ~ 5日 (火) 受講希望者減のたる	
		研修の概要	講師
ΙÉ	目治体経営の課題	見と対応戦略	
2 政	対策の構造と策定	?プロセス	
3 政	対策形成能力の開	発方法	
4 玛	見状分析と課題説	と定の技法	
5 5	SWOT分析の実	[智	一般社団法人日本経営協会
6 B	対策の立案技法		田中 浩
7 7	プレゼンテーショ	」ンのやり方	
8 B	対策立案の実習		
9 B	対策評価の技法		
	きとめ		

研修番号 29

研修番号 29			
	研修名	事業のスクラップ&ビルド研修	
	目 的	事業の見直しの手法を学び、組織の健全化を図る。	
	対象者	希望する職員	
	期日等	令和5年8月1日(火)	
		研修の概要	講師
I	事業のスクラップ	『等の必要性	
2	人口問題と財政問	題	
3	事業のスクラップ	『等の適正な視点・配慮すべきポイント	一般社団法人日本経営協会
4	行政改革の現在ま	での取組	樋口 満雄
5	事例紹介		
6	時代の変化とサー	- ビス見直しの実践	

研修番号 30		
研修名	EBPM (データ分析・活用) 研修 ~エビデンス (データ・合理的根拠) ↓	に基づく政策形成能力を身につける~
目的	情報活用の流れに沿って、情報収集・活用のポイントを習得する。EBP タを読み取る力を身につけ、データリテラシーを向上させる。	Mの現状・動向について学ぶ。デー
対象者	政策形成能力の向上を目指す意欲的な職員	
期日等	①令和5年8月 7日(月) ②令和5年8月21日(月) ③令和5年8月22日(火)	
	研修の概要	講師
I はじめに ∼EI	3 P M の実現に向けて~	
2 情報とは何か		
3 情報活用の流れ		株式会社インソース
4 仮説を立てる		株式会社1 クノース 新岡 達也
5 情報を収集する		/// 连也
6 データリテラシー	- を向上させる	
7 まとめ		

4 職場管理能力

研修番号 31

研修番号 3Ⅰ		
研修名	人事評価者講座 〜組織の生産性を向上させるために〜	
目的	人材育成につなげるための人事評価の考え方を理解するとともに、評価者 事評価能力、目標管理能力、面談能力を育成する。	に求められる能力を養う。また、人
対象者	人事評価を行う職員(係長級以上)	
期日等	①令和5年6月1日(木) ②令和5年6月2日(金) ③令和5年6月7日(水) ④令和5年6月8日(木)	
	研修の概要	講師
人事評価の基本的	り考え方	
2 部下との望ましい	、関係づくり	サポムさなかっきがする。
3 正しい目標設定の	カポイント	株式会社行政マネジメント研究所 森 祐二
4 評価におけるポー	イント	*** 竹一
5 育成面談のポイン	v h	

研修番号 32

研修番号 32		
研修名	OJTの進め方研修 ~部下の能力を引き出し、組織力の向上	こにつなげる~
目的	部下育成に欠かせないOJTの進め方と指導方法を習得する。	
対象者	係長級以上で部下のいる職員	
期日等	①令和5年8月3日(木)~ 4日(金) ②令和5年9月11日(月)~12日(火) ③令和5年9月13日(水)~14日(木)	
	研修の概要	講師
Ⅰ 求められる役割		
2 OJTとは何か		
3 育成計画を立て	১	
4 OJTの進め方		株式会社インソース
5 指導方法の使い	分け ~コーチングスキルとは~	佐藤 浩司
6 ケーススタディ		
7 指導者として注	意すべき点 ~パワーハラスメントとは~	
8 指導者として注	意すべき点 ~ラインケア~	

研修番号 33

修名	メンタルヘルス・ハラスメント防止講座 ~職場トラブルの予	防と対策~
B/A	部下のストレスに敏感になる意識を身につけるとともに、予防、早期発見、早期対応について学び、適切な対 応能力の向上を図る。また、職場におけるハラスメントを理解し、予防方法を習得する。	
象者	係長級以上の職員	
H T		
	研修の概要	講師
場ストレスの現	状とメンタルヘルス指針	
インによるケア	(管理監督者の役割)	
『ワハラの現状に	ついての理解	
'働者施策総合推	進法改正によるパワハラ予防についての新たな視点	福島学院大学・茨城大学
『ワハラからの脱	出について検討	岸 良範
『ワハラ裁判の実	例検討	
極的傾聴法につ	いて	
理者がうまく配	慮できた事例について	
	的 象者 日等 場ストレスの現 イワハラで 動マンハラの が大さい 動の形で でいう。 大いののでで でいる現 終らの脱 でいいう。 大いのの でいい。 でい。 で	的 部下のストレスに敏感になる意識を身につけるとともに、予防、早期発見 応能力の向上を図る。また、職場におけるハラスメントを理解し、予防方 像長級以上の職員 田等 ①令和5年 月29日(水)~30日(木) 開催中止 ②令和5年 2月 5日(火)~ 6日(水) 開催中止

研修名	事例で学ぶリスクマネジメント講座 ~危機管理能力の向」	上をめざして~
目的	管理職として、職場での不祥事や事故の防止のために必要な基本知識 生した際のマスコミ対応を含めた迅速な対応について、豊富な事例を ウハウを習得する。	
対象者	課長級職員	
期日等	①令和5年I0月23日(月) ②令和5年I0月24日(火)	
	研修の概要	講師
Ⅰ 管理職にとって	のリスクマネジメントとは	
2 不祥事を起こす	3つの原因と防止策	
3 平時のリスクマ	ネジメントの心得	
4 危機発生時の初	期対応の心得	
5 職場に徹底すべ	き「7つの行動指針」	株式会社田中危機管理広報事務所
6 不祥事発生時の	記者の心理、取材視点を知る	田中 正博
7 危機発生時の初	期取材対応のポイント	
8 緊急記者会見で	の応答のポイント	
9 記者会見時の心	構えと注意点	
10 職場の危機管理	(ケーススタディ)	

番号 35		
研修名	住民対応能力向上講座 ~住民対応能力をさらに高めるために	~
目的	クレームを重要な経営資源と考え、クレームへの対応能力を高めるととも 習得する。	に、クレームを今後に活かす方法
対象者	住民意見に対する能力向上を目指す職員	
期日等	①令和6年 月 9日(火)~ 0日(水) ②令和6年 月 日(木)~ 2日(金) 受講希望者減のため中止	
	研修の概要	講師
1 クレーム対応		
 2 クレーム対応 3 ヒアリングの 		
4 納得を引き出す技法		イノベーション・スクエア
5 クレーム対応	_ ,	杉山 真知子
6 困難なクレー		
7 クレームに強8 住民対応能力	い組織つくりをさらに高めるために	

研修番号 36

明珍田与 30				
研修名	不当要求行為への対応講座 ~不当要求に屈しない組織づくり	~		
	外部からの圧力に屈して不適正な事務処理が発生しないように、不当な要 政運営を図っていくための知識や対応方法を習得する。	求を適切に排除し、	公平・公正な行	
対象者	不当要求防止担当職員			
期日等	令和5年11月24日(金)			
	研修の概要 講師			
不当要求の実態と	∴組織としての対応	端元博保法	法律事務所	
2 質疑応答	伊藤	公郎		

研修番号 37

研修名	自治体職員のためのコンプライアンス研修			
目的	自治体業務におけるコンプライアンスの重要性を具体的事例を交えて習得する。			
対象者	希望する職員	希望する職員		
期日等	令和5年8月3日(木)~4日(金)			
	研修の概要 講 師			
l コンプライアン	I コンプライアンス体制の基本			
2 公益通報者保護?	2 公益通報者保護法等を踏まえたリスク管理の方法			
3 住民等ステークホルダー(利害関係者)からの信頼に応えること 中川総合法務オノ 中川 恒信		中川総合法務オフィス		
4 最近の国、地方公共団体不祥事の実例とその防止法				
5 不祥事を防止する	るために最重要なこと			

研修名	ハードクレーム対応研修 〜相手を上手に導く対応技術〜	
目的	ハードクレーム発生時の対応方法を学び、職員の負担軽減を図る。	
対象者	希望する職員	
期日等	①令和5年11月 1日(水) ②令和5年11月14日(火) 受講希望者滅のため中止	
	研修の概要	講師
2 クレーム対応ス	の発生メカニズムを把握する キルを高める(二次対応の基本) の対応法を習得する	株式会社日本マネジメント協会 大部 美知子

5 専門実務能力

研修番号 39

研修名	行政実務講座(地方公会計)	
目的	実務に即した実例演習・解説を通して、統一的な基準による地方公会計制 作成、運用・活用が図れるようにする。	度の理解を深め、正確かつ効率的な
対象者	地方公会計担当職員	
期日等	令和5年7月19日(水)	
研修の概要	岐阜県清流の国推進部市町村課と共催	講師
1 統一的な基準に基準に表現します。	基づく財務書類の概要	
2 複式簿記について		税理士法人TACT高井法博会計事務所
3 財務書類の作成手順		廣瀬 良太
4 地方公会計制度の	の活用	

研修番号 40

別形田 ク 40			
研修名	行政実務講座(地方公営企業)		
目的	地方公営企業会計の基本的な知識を習得する。		
対象者	対象者 公営企業会計担当職員		
期日等	期日等 令和5年8月10日(木)		
研修の概要	岐阜県清流の国推進部市町村課と共催	講師	
地方公営企業会計	†の実務について		
2 地方公共団体のD	Kについて(県デジタル戦略推進課による講義)	有限責任監査法人トーマツ	
3 経営戦略を改定す	3 経営戦略を改定するためのポイントについて 今瀬 彰夫		
4 個別相談会			

研修番号 41

研修番号 41			
	研修名	複式簿記講座 〜地方公営企業の会計事務に必須の知識〜	
	目的	複式簿記の仕訳から決算までの流れ、決算書の見方を学ぶことにより、事	務能力の向上を図る。
	対象者	複式簿記の知識を必要とする職員	
	期日等	令和5年6月 2日(月)~ 3日(火) 令和5年7月20日(木)~2 日(金) 令和5年7月27日(木)~28日(金)	
I	簿記とは		
2	簿記上の取引		
3	仕訳の意味、転記		
4	伝票による仕訳		
5	現金預金		
6	商品売買の概略 岐阜簿記学校		
7	その他の債権、債務 山崎 正人		
8	固定資産		
9	税務		
10	決算手続		
- 11	貸借対照表、損益	計算書の作成	
12	財務分析		

研修番号 42	T修名	契約事務の基礎講座		
E	的	契約制度の改革が求められる中で、契約実務の基礎的知識の習得と実務遂行能力の向上を図る。		
交	才象者	契約事務に携わる職員		
期	月日等	令和5年4月 8日(火)~ 9日(水)		
		研修の概要	講師	
1	₽約とは何か			
2 多	₽約の自由とその	制限		
3 €	3 自治体の契約			
4 自治体における契約の締結				
5 自治体の契約の締結方法		机过口头,口上仍坐位人		
6	6 契約書の作成		一般社団法人日本経営協会	
江原 勲 7 契約の履行確保		江原 恕		
8 契約代金の支払いと納付				
9 身	9 契約の解除			
ا 10	10 工事請負契約の諸問題			
II â	亍政事務の業務委	託		

研修番号 43			
研修名	債権管理・回収の実務知識講座(私債権回収)【	オンライン】	
目的	自主財源の確保や公平性の確保の観点から、使用料・手数料 に処理するための知識を習得する。	4など滞納処分ができない債権回収を迅速かつ円滑	
対象者	市町村の債権(水道料、公営住宅家賃、施設使用料、幼稚園 職員	園料、給食費等)の徴収に1年以上の実務経験のある	
期日等	令和5年10月26日(木)		
	研修の概要 講師		
1 私債権	重の管理について アンス・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・		
2 法的措	昔置の選択		
3 支払督	3 支払督促 元芦屋市職員		
4 時効、	4 時効、不納欠損処分 青田 悟朗		
5 債権が	5 債権放棄の事由		
6 質疑点	6 質疑応答		

研修番号 44

切形留方 44			
研修名	地方公共団体の債権管理概要(公債権徴収)【オンライン】 〜強制徴	収のできる公債権の滞納整理実務~	
目的	徴収事務の全般について、根拠法令により基本と心構えを学び、効率かつ 識を習得する。	迅速に徴収事務を遂行するための知	
対象者	地方税、国保保険料、介護保険料、下水道関係徴収金、保育所保育料等の	徴収に 年以上の実務経験がある職員	
期日等	令和5年9月27日(水)		
	研修の概要 講師		
Ⅰ 公債権について			
2 督促、催促、交	涉		
3 財産調査、滞納処分		元芦屋市職員	
4 交付要求、徴収緩和		青田 悟朗	
5 納付環境の整備、民法改正			
6 質疑応答			

研修番号 45

明珍田ウ 40				
研修名	徴収職員折衝力向上講座 ~収納率を向上させる折衝術~			
目的	滞納者の心理・行動分析による対人対応能力の向上、滞納者に対する実践的折衝技術を習得する。			
対象者	徴収に携わる職員			
期日等	令和5年11月24日(金)			
	研修の概要 講師			
Ⅰ 収納の現状と課題	I 収納の現状と課題			
2 折衝力を高めるには 元前橋市職員		元前橋市職員		
3 ロールプレイング	3 ロールプレイング 塚越 一博			
4 滞納者から納税者に				

研修番号 46

	研修名	面接試験技法研修		
	目的	面接試験の基礎と、真の姿を見るための質問と適切な評価の方法を習得する。		
	対象者	面接試験官となる職員/人事担当職員		
	期日等 令和5年7月19日(水)			
		研修の概要 ※岐阜県町村会と共催	講	師
	I 面接試験の基礎知識			
2	質問の技法		公益財団法人日本人	事試験研究センター
3	評価の技法		鈴木	利男
4	まとめ・質疑応答	\$		

	研修名	住民税の課税実務講座	
	目 的	住民税課税のための基本的な事項を習得する。	
	対象者	税関係に携わる職員	
	期日等	令和5年9月 日(月)~ 2日(火)	
		研修の概要	講師
	個人住民税の基本		
2	個人住民税の課税	要件	加计四计(日本级类协会
3	3 賦課と徴収		一般社団法人日本経営協会 大久保 英夫
4	4 退職所得の課税の特例 人久保 英犬		
5	地方税法の改正事	i Ģ	

研修番号 48				
	研修名	災害対応実務講座 〜風水害・地震の実戦体験に学ぶ基礎知識	と初動対応のノウハウ~	
	目 的 大規模災害が発生したときに役立つ実務上の知識を習得する。			
	対象者	防災計画に従事する職員/消防署職員等		
	期日等 令和5年6月14日(水)			
		研修の概要	講師	
1	災害と危機管理	一防災とは一		
2	行政と災害対応	一防災3大あるべき論の展開一		
3	風水害初動用「災	(害発生後のフロー」作成体験	能表現 在機筑现际纵株则商用	
4	熊本地震の教訓		熊本県 危機管理防災特別顧問 有浦 降	
5	熊本地震「初動時	⊧に発生した事項」の模擬体験	13.74 12	
6	AAR(アフター	アクションレビュー)		
7	まとめ			

研修番号 49

別 砂田 ウー TV		
研修名	パソコン講座(ワード中級)	
目的	ワード(中級)に関する知識を習得し、事務改善・事務効率の向上を図る を学び、情報能力の育成を図る。	。また、ワード(中級)の応用操作
対象者	ワードの基本的な操作ができる職員	
期日等	①令和5年 2月 5日 (金) ②令和5年 2月 8日 (月)	
研修の概要	一般財団法人岐阜県市町村行政情報センターと共催	講師
文書の編集		が
2 図形描画機能の活	胡) グレートインフォメーションネットワーク株式会社 山田 千穂・渡邊 淳宏
3 差込印刷の利用		
4 長文をサポートす	⁻ る機能	7221 96 3

研修番号 50

別形田つ 00		
研修名	パソコン講座(エクセル中級)	
目的	エクセル (中級) に関する知識を習得し、事務改善・事務効率の向上を 操作を学び、情報能力の育成を図る。	図る。また、エクセル(中級)の応用
対象者	エクセルの基本的な操作ができる職員	
期日等	①令和5年 2月 9日 (火) ②令和5年 2月20日 (水) ③令和5年 2月21日 (木) ④令和5年 2月22日 (金)	
研修の概要	一般財団法人岐阜県市町村行政情報センターと共催	講師
I 表計算機能		
2 グラフの機能		グレートインフォメーションネットワーク株式会社
3 ブックの印刷		山田 千穂・渡邊 淳宏
4 ピボットテーブル	レとピボットグラフ	福留 雅紀子
5 マクロの作成		

研修番号 51

・ 明珍田与 JI			
研修名	パソコン講座(パワーポイント初級)		
目的	パワーポイント(初級)に関する知識を習得し、事務改善・事務効率の向操作を学び、情報能力の育成を図る。	上を図る。また、パワーポイントの	
対象者	対象者 ワード・エクセルの基本的な操作ができる職員		
期日等	令和5年12月25日(月)		
研修の概要	一般財団法人岐阜県市町村行政情報センターと共催	講師	
l プレゼンテーショ	I プレゼンテーションの基礎		
		グレートインフォメーションネットワーク株式会社	
		山田 千穂・浅野 曉子	
4 特殊効果とサポー	- ト機能		

パソコン講座(アクセス初級)	
アクセス(初級) に関する知識を習得し、事務改善・事務効率の向上を図 学び、情報能力の育成を図る。	る。また、アクセス(初級)の操作を
ワード・エクセルの基本的な操作ができる職員	
令和5年12月26日(火)~27日(水)	
一般財団法人岐阜県市町村行政情報センターと共催	講師
\$	
と作成	
ータの格納	
プの作成	がし しひつい シーンき…しゅ カサナ 今きし
タの加工	ク゛レートインフォメーションネットワーク株式会社 浅野 曉子・福留 雅紀子
ータの入力	/发到"先」 福田 作礼」
タの抽出と集計	
ータの印刷	
	アクセス(初級) に関する知識を習得し、事務改善・事務効率の向上を図 学び、情報能力の育成を図る。 ワード・エクセルの基本的な操作ができる職員 令和5年12月26日(火)~27日(水) 一般財団法人岐阜県市町村行政情報センターと共催 と作成 ・クの格納 プの作成 タの加工 ・タの加工 ・タの抽出と集計

特別研修

研修番号 53

沙田勺 00		
研修名	住民協働によるまちづくり研修 ~住民とのパー	トナーシップに基づく行政の推進~
目 的 地方自治体がNPOや住民団体と協働によるまちづくりを行うための条件・手法・政策づくりなど進め方: 得する。		
対象者 住民協働事業に携わる団体の方(地域住民の方・NPO団体職員など)/希望する市町村職員		敞員など)/希望する市町村職員
期日等	令和5年 2月 2日(火)~ 3日(水)	
研修の概要	岐阜県職員研修所と共催	講師
Ⅰ 協働とは		
2 会議という	場で何をめざすのか	
3 ファシリテ	ーションとは	
4 準備、対話	、可視化の基本	力州十兴十兴时
5 合意形成の基本		九州大学大学院 加留部 貴行
6 会議運営の	実際	加田中 負11
7 総合実践ワ	ーク	
8 振り返りか	(生み出すもの	
9 多様な主体	による対話の場づくりをめざして	

研修悉号 5/1

研修番号 54			
研修名	ワークショップ・ファシリテーション研修 〜納得っ	できる合意形成のスキル~	
目的	目 的 効果的に会議やワークショップを運営し、参加者の納得が得られる合意形成能力を習得する。		
対象者	会議進行に携わる団体の方(地域住民の方・NPO団体職員など)/希望する市町村職員	
期日等	期日等 令和5年7月3日(月)~4日(火)		
研修の概要	岐阜県職員研修所と共催	講師	
Ⅰ 研修の目的	とルールの説明		
2 グループ名	発表、ニックネーム決定		
3 ファシリテ・	ーション、ファシリテーターとは		
4 チーム活動	での実践的な問題解決のステップ	一般社団法人日本経営協会	
5 アクティブ	リスニングで相手の真意を知る	加藤 奈穂子	
6 ビジネス・	ワークショップで戦略を共創造する方法		
7 ビジネス・	ワークショップの実践		
8 総括講義			

研修番号 55

研修名	保育士研修 〜保護者支援と保育評価のあり方を学ぶ〜			
目的	的 これからの保育の在り方を学習し、先進地事例を学び、保育士としてのさらなる能力の向上を図る。			
対象者	対象者 保育士IO年目程度の職員(市町村内の民間保育所等の保育士を含む)			
期日等	令和5年 2月 8日(月)			
	研修の概要講師			
子ども・子育て	子ども・子育て家庭の現状と支援のあり方 流通経済大学			
2 保育を可視化する	る評価方法:ラーニングストーリーの活用	佐藤 純子		
3 保護者とより良い	>関係を築いていくために(グループワーク)	[工 / A 本		

研修番号 56

研修名	グラフィックレコーディング研修 ~話し合いを描いて、円滑な	コミュニケーションを促そう~
目的	描いて伝える可視化スキルを学ぶことにより、絵や図等を使った分かりや	すい資料作成方法を習得する。
対象者	希望する職員	
期日等	令和5年7月5日(水)	
	研修の概要	講師
Ⅰ 研修への動機づ	けと目標設定	
2 グラフィックレ	コーディングの手法と効果	 株式会社アイシーエル
3 簡単に描ける、	思いが伝わる絵の手法を学ぶ	株式会社アイジーエル 水江 泰資
4 視覚化スキルの	向上・資料の作成	小江 学貝
5 講義のまとめ、	質疑応答	

研修名	議会答弁能力向上研修	
目的	議会との情報共有や説明責任を学び、議会との信頼関係構築を目的に議会	答弁技法を習得する。
対象者	課長級職員	
期日等	①令和5年4月26日(水) ②令和5年4月27日(木)	
研修の概要		講師
地方議会の役割		
2 議会の法的位置	2 議会の法的位置付けと執行部との関係	
3 通告書の読み方		一般財団法人日本経営協会
4 議会答弁書の作成(Ⅰ)質問事項の取材		田鹿 俊弘
5 議会答弁書の作	成(2)答弁書の作成	
6 委員会での答弁		

切形留写 30			
研修名	市町村議会議員セミナー		
目的	地方行政を取り巻く諸課題について考える一助とする。		
対象者	対象者 市町村議会議員/議会事務局職員		
期日等	令和5年8月21日(月)		
	研修の概要講師		
講演:「これか	らどうする?わがまちの未来	九州大学大学院	
	~変化や多様性と向き合う時代の市町村議会議員への期待~」	加留部 貴行	
2 質疑応答			

研修番号 59

15 El .) 00		
研修名	幹部セミナー	
目的	地方行政を取り巻く課題や新しい動きについて認識を深め、行政を推進する。	るための指針となる知識・情報を得
対象者	部課長級職員/担当部局職員	
期日等	令和6年1月24日(水)	
	研修の概要	講師
l 講演:「これかり 2 質疑応答	らどうする?わがまちの未来 〜変化や多様性と向き合う時代の自治体の人と組織のこれから〜」	九州大学大学院 加留部 貴行

研修番号 60

	WISH O				
	研修名	行財政講演会			
Ī	目的	地方自治に関する知識を深め、その能力の一層の向上を図る。			
Ī	対象者	岐阜県内市町村の幹部職員、一部事務組合、広域連合等の幹部職員			
Ī	期日等	令和5年10月27日(金)			
Ī	研修の概要		講師		
Ī	Ⅰ 講演:自治体におけるDXの推進~なぜDXが必要か~		ソフトバンク株式会社		
	2 質疑応答		伊藤 寿		

研修番号 61

研修名 【県主催研修】統計概論 ~データリテラシーを高めて統計を活用~			
目的	統計情報(アンケートなど)の収集の仕方や読み方(データリテラシー) 活用能力の向上を図る。	を習得することにより、各種統計の	
対象者	希望する職員(主事級~主査級)		
期日等 令和5年10月6日(金)			
	研修の概要	講師	
政策形成・アンケート 2 データ分析のコツ・ランキングの見方 3 データの見える化(グラフ・GIS)・データリテラシーの鍛え方		長野県立大学 田村 秀	

研修名	【県主催研修】地域ブランディング研修 〜地域が活性化する	ための視点を磨く~	
目的	目 的 身近にある地域の資源を見出し、その資源を活用する方法を学ぶことで、県民の共感や信頼を得られる事業・ 施策を立案するスキル・視点を磨く。		
対象者	対象者 希望する職員(主事級~係長・課長補佐級)		
期日等	令和5年10月23日(月)		
	研修の概要	講師	
政策のミッションを認識する			
2 紋切り型の政策ト	2 紋切り型の政策トレンドを疑う		
3 行政におけるマーケティング		関東学院大学	
4 地域の潜在力を見	木村 乃		
5 地域ブランディングの事例			
6 演習~地域の潜在	力を可視化する~		